

様式 3

町民意見等及び各意見等に対する町の考え方

1 事案名 茨城町地域防災計画の改定（案）

2 意見提出者数 1 人

提 出 方 法	人 数
直 接 提 出	0
郵 送	0
F A X	0
E メ ー ル	1
合 計	1

3 意見等の内容及び町の考え方

別紙のとおり

No	対象資料	頁	意見の対象箇所	意見等の内容	町の考え方（回答）	修正有無
1	資料 1	2	第 2 節 茨城町の防災環境 第 1 自然環境の特性 表_水戸地方気象台の気象概要	記載する対象年は、改定ごとに追加していく予定なのでしょうか。 記載する対象年は過去〇年分として、水戸気象台のサイトでデータを確認できるのであれば、〇〇年以前のデータは水戸気象台の資料で確認にしてください。などの表記を追加してはいかがか。	現在のところ、計画に記載する年次は、改定ごとに追加していく予定です。 計画に記載する年数につきましては、今後の改定の際に検討してまいります。 また、2012 年以前のデータついて、水戸気象台のホームページを参照する旨を追記いたしました。	有
2	資料 2	4	第 1 章 災害予防計画 第 3 節 地震被害軽減への備え 第 2 消火活動、救助・救急活動への備え 対策③ 救助力の強化	茨城町に限定した場合に、「海路や空路を活用して被災地入りする場合」とは、どんな場合かイメージしづらいので、県防災計画の文言をそのまま使うのではなく、県防災計画と整合性を取りつつ、茨城町にあった表現にした方が良いのではないか。	本項目は、他自治体へ職員を派遣することでも想定して記載しているため、海路または空路からの被災地入りについても記載しております。	無
3	資料 2	14	第 2 章 災害応急対策計画 第 2 節 災害情報の収集・伝達 第 2 災害情報の収集・伝達・報告 対策① 地震情報の収集・伝達 図_地震情報伝達手段	（新旧対照表において） 枠だけでなく、追加した文言や矢印も赤字で記載したほうが、変更点がわかりやすいのではないか。	貴重なご意見として承り、今後の資料作成の参考とさせていただきます。	無
4	資料 2	15	第 2 章 災害応急対策計画 第 2 節 災害情報の収集・伝達 第 3 災害情報の広報 対策① 広報活動	対象者が変更になったのは十分に理解する（県の防災計画でも単に「X」となっている）が、単に「X」だと解釈に紛れが生じるので、計画書に記載する際には対象を明確にした方が良く考えるので、「X（旧 Twitter）」（町のサイトで記載している表現）と注釈を記載して対象者を明確にしてはいかがか。	ご意見のとおり、修正いたしました。	有

No	対象 資料	頁	意見の対象箇所	意見等の内容	町の考え方（回答）	修正 有無
5	資料 3	3	第 1 章 災害予防計画 第 8 節 気象業務整備 図_気象情報等通知	（新旧対照表において） 枠だけでなく、追加した文言や矢印も赤字で 記載したほうが、変更点がわかりやすいのでは ないか。	貴重なご意見として承り、今後の資料作成 の参考とさせていただきます。	無